

2022年4月1日

各 位

株式会社九電工

霧島木質発電株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

株式会社九電工（本社：福岡県福岡市、代表取締役 社長執行役員：佐藤 尚文、以下「当社」）は、2022年3月28日開催の取締役会において、霧島木質発電株式会社（以下、霧島木質発電）の株式取得による子会社化について決議し、2022年4月1日に株式譲渡契約を締結いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

■ 株式の取得の目的

2020年10月の政府による2050年カーボンニュートラル宣言を受け、自治体、企業、個人による脱炭素への取り組みが活発化する中、当社でも環境経営に関する中長期目標の設定、TCFD提言への賛同など、環境経営の取り組みを進めております。

当社は、2012年から取り組みを開始した太陽光発電事業を皮切りとして、多岐にわたる再生可能エネルギー事業への参画を行ってまいりましたが、木質バイオマス発電事業における筆頭株主としての事業運営は初の取り組みとなります。

木質バイオマス発電は安定的に発電を行い地域活性化にも資するエネルギー源であり、林業の活性化に加え、地域分散型、地産地消型の電源としての役割を果たす重要電源です。

今後は、当社が宮崎県で手掛ける木質バイオマス発電事業の運営技術供与による更なる脱炭素化や、霧島地域の更なる林業活性化を図るなど、未来の脱炭素社会に資する取り組みを行ってまいります。

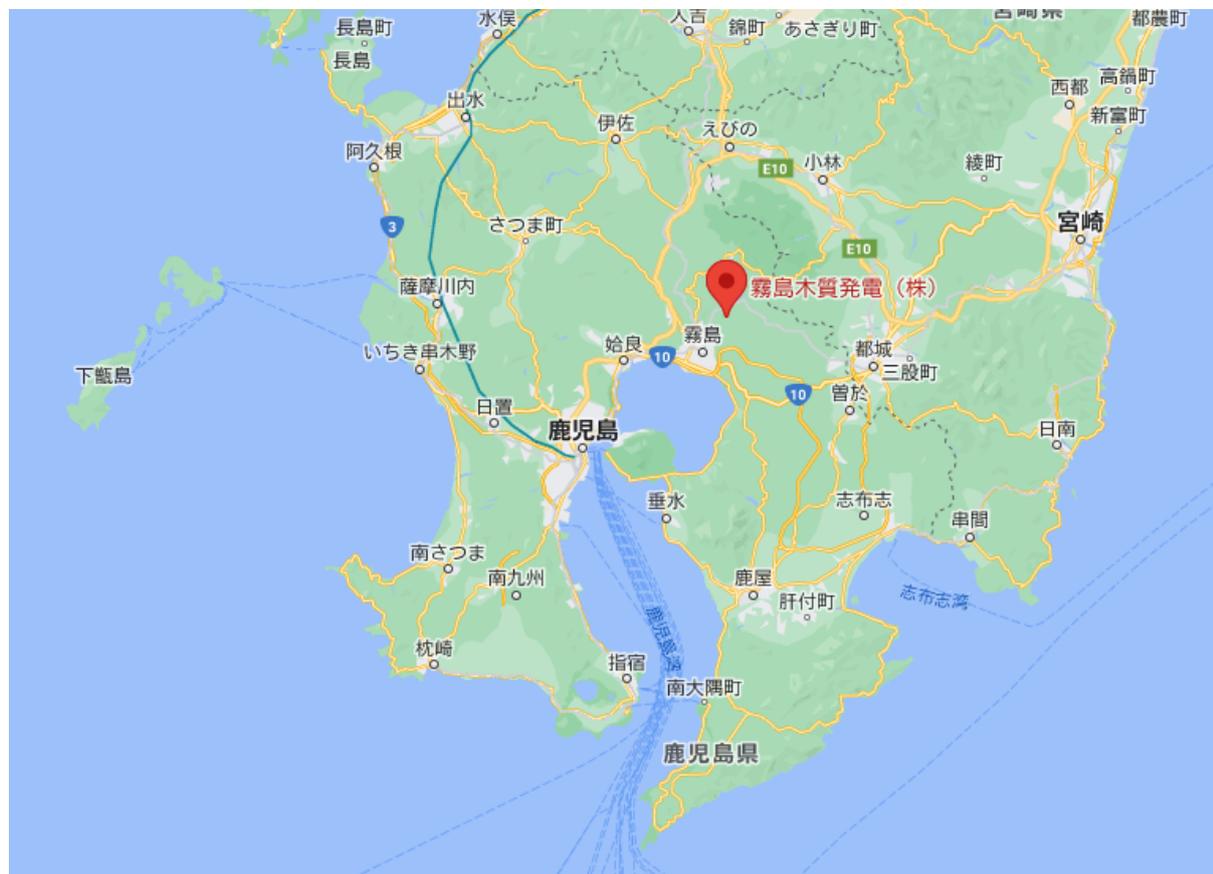
当社は、環境に配慮した社会の形成のため脱炭素の取り組みに注力し、再生可能エネルギーによる発電事業を積極的に推進するとともに、事業者として蓄積した知見やノウハウを脱炭素に向けたソリューションの提案に活かしていくことで、持続可能な社会の構築に貢献します。

■ 事業概要

社 名	霧島木質発電株式会社
所 在 地	鹿児島県霧島市霧島永水 4755-4
資 本 金	3 億円
代 表 者	代表取締役社長 岸田 勇次郎 (九電工 執行役員 兼 グリーンイノベーション事業本部副本部長 兼 国際事業部長)
発 電 出 力	5,750kW (約 4,900kW を売電 (約 1 万世帯分))
年 間 発 電 量	約 4,000 万 kWh
燃 料	木質チップ (年間約 72,000 トン)
稼 働 日	2015 年 6 月
出 資 比 率	九電工 95%
事 業 内 容	バイオマス発電による売電事業
子 会 社	霧島木質燃料株式会社 (霧島木質発電 100% 子会社)

以 上

(参考) 発電所所在地



(参考) 発電所外観

